

第27回 山形県食品衛生推進大会 ～食の安全フォーラム～ が開催されました。

開催日時 平成30年7月24日（火）

開催場所 遊学館（山形市）

参加者総数 291名

大会は、山形県をはじめ消費者団体等の共催と報道機関のご後援をいただき、遊学館（山形市）において開催されました。

今年は、第1部：推進大会、食の安全フォーラム「食品表示の新しいルールの理解と食物アレルギーについて」をテーマとして、株式会社生活品質科学研究所 福地祐治氏、山形県食品安全衛生課 小林勝典氏、山形市立病院済生館副館長 清水行敏氏の講演があり、その後のパネルディスカッションでは、パネリストとして、日東ベスト株式会社 遠藤雅芳氏、山形市子ども保育課 本田まゆみ氏による食品表示および食物アレルギー対策への取組みについて説明がありました。フロアからの意見や質問もあり、活発な意見交換会が開催されました。

引き続き、第2部として、食品衛生指導員体験発表会（選考会）が開会され、各地区の代表者による、指導員活動の発表があり、平成31年度・32年度における北海道・東北ブロック大会での発表者2名を、厳正な審査のもと決定いたしました。

ご参加いただきました皆さまにも、食品表示や食物アレルギーについての理解が深まったのではないかと思います。

大会趣旨

食品の誤表示や異物混入、ノロウイルスによる食中毒の頻発などの問題とともに、新たな食品表示制度の施行や消費者の健康志向などにより、県民の食の安全・安心に対する関心は高い状況にあります。

こうしたことから、この推進大会は、食を取り巻く課題等に焦点を合わせ、食品営業者、消費者及び行政による意見や情報の交換（リスクコミュニケーション）を行い、食の生産から流通、消費に至る衛生管理について相互理解を深め、食に起因する事故防止と食の安全・安心への共通認識の向上に寄与することを目的としています。

第1部 推進大会



開会のことば

山形県食生活改善推進協議会 会長 沼澤 紀美子



大会会長のあいさつ

公益社団法人山形県食品衛生協会 会長 長谷川 正芳



山形県環境エネルギー部危機管理・くらし安心局
危機管理監 佐藤 仁喜弥



株式会社生活品質科学研究所
チーフコンサルタント 福地 祐治氏



山形市立病院済生館 副館長 清水 行敏氏



パネリスト 日東ベスト株式会社 遠藤 雅芳氏
山形市こども保育課 本田 まゆみ氏



山形県食品安全衛生課課長補佐 小林 勝典氏



パネルディスカッション



閉会のことば
公益社団法人山形県食品衛生協会 副会長 佐藤 敏郎

推進大会～食の安全フォーラム～次第

第1部 『食の安全フォーラム』

- ◇ 開会のことば 山形県食生活改善推進協議会 会長 沼澤 紀美子
- ◇ 大会会長あいさつ 公益社団法人山形県食品衛生協会 会長 長谷川 正 芳
- ◇ 山形県知事あいさつ 県危機管理監 佐藤 仁喜弥

☆食の安全フォーラム

テーマ「食品表示の新しいルールの理解と食物アレルギーについて」

◎ 基調講演

講演Ⅰ「食品表示法について」

講師：株式会社生活品質科学研究所 チーフコンサルタント 福地 祐治 氏

講演Ⅱ「食品表示法の違反事例について」

講師：山形県食品安全衛生課 課長補佐 小林 勝典 氏

講演Ⅲ「食物アレルギーの実態について」

講師：山形市立病院済生館 副館長 清水 行敏 氏

◎ パネルディスカッション・意見交換会

【コーディネーター】

村山保健所生活衛生課 課長 齊藤 寿子 氏

【パネリスト】

日東ベスト株式会社 品質保証部長 遠藤 雅芳 氏

山形市こども保育課 管理栄養士 本田 まゆみ 氏

株式会社生活品質科学研究所

チーフコンサルタント 福地 祐治 氏

山形市立病院済生館 副館長 清水 行敏 氏

山形県食品安全衛生課 課長補佐 小林 勝典 氏

◇ 大会宣言 山形県消費生活団体連絡協議会 会長 石塚 久子

◇ スローガン朗読 公益社団法人山形県栄養士会 会長 西村 恵美子

◇ 閉会のことば 公益社団法人山形県食品衛生協会 副会長 佐藤 敏郎

閉会

第2部 「食品衛生指導員体験発表会」(北海道・東北ブロック大会発表者選考会)



開会のことば：公益社団法人山形県食品衛生協会
指導員部会長 岡崎 希一郎



山形地区代表 遠藤 正明氏



寒河江地区代表 伊藤 篤市氏



北村山地区代表 藤田 浩司氏



新庄地区代表 斎藤 伸治氏



酒田地区代表 原田 周子氏



鶴岡地区代表 佐藤 芳彦氏



長井地区代表 加藤 雅人氏



東南置賜地区代表 行方 千代子氏



指導員体験発表者



講評： 山形県食品安全衛生課 課長 須藤 正英氏



結果発表：公益社団法人山形県食品衛生協会
会長 長谷川 正芳

食品衛生指導員体験発表会次第

第2部 『食品衛生指導員体験発表会』

◇ 開会のことば 公益社団法人山形県食品衛生協会指導員部会長 岡崎 希一郎

☆ 食品衛生指導員体験発表会（北海道・東北ブロック大会発表者選考会）

No.1 最近の観光地に求められる食品衛生指導員活動

山形地区食品衛生協会 遠藤 正明（飲食店営業）

No.2 見た目の綺麗さと細菌数は一致するのか

寒河江地区食品衛生協会 伊藤 篤市（菓子製造業）

No.3 継承

北村山地区食品衛生協会 藤田 浩司（飲食店営業）

No.4 指導員活動で得たもの

新庄地区食品衛生協会 斎藤 伸治（魚介類販売業）

No.5 オーストラリア研修から食品衛生指導員へ

酒田地区食品衛生協会 原田 周子（飲食店営業）

No.6 食品衛生指導員活動を通じて

鶴岡地区食品衛生協会 佐藤 芳彦（スーパー）

No.7 長井地区食品衛生協会白鷹支部の活動について

長井地区食品衛生協会 加藤 雅人（食肉販売業）

No.8 食品衛生指導員をお引き受けして

東南置賜地区食品衛生協会 行方 千代子（食肉販売業）

◇ 講評 山形県食品安全衛生課 課長 須藤 正英氏

◇ 結果発表 公益社団法人山形県食品衛生協会 会長 長谷川 正芳

◇ 閉会

多くの方々にご来場いただき、盛会のうちに終了することができました。

ご参加いただきました皆様にお礼申し上げます。